

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：労働費 項：労政費 目：雇用促進費

事業名 雇用維持・継続人材マッチング事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 産業人材課 人材確保係 電話番号：058-272-1111(内3292)

E-mail：c11369@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 10,000 千円 (前年度予算額： 10,000 千円)

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-----|--------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財 産 収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 前年度 | 10,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,000 |
| 要求額 | 10,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,000 |
| 決定額 | 10,000 | 10,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

新型コロナウイルス感染拡大に伴う業績の悪化により、一時的に従業員の雇用維持に苦慮している企業がある一方で、新型コロナウイルスの「新たな日常」の中で需要が増している業種（例えば配送業）や、一時的に多くの労働力を必要とする業種（例えば農業）、慢性的に労働力が不足している業種があり、雇用の需給ミスマッチが生じている。

この解消に向けて、関係機関と連携し、労働力が不足する事業者の求人情報を岐阜県人材マッチングポータルサイトに掲載し、労働力に余剰のある事業者との労働力シェアマッチングの支援を行う。

労働力シェアマッチング支援を実施するために、特設ページに求人情報を掲載し情報を発信する。また、事業者間の人材融通を行う上で発生する各種問題に対応するため、就労に関する知識を有する専門家（社会保険労務士）との相談体制を整える。

(2) 事業内容

①人材受入可能事業者の開拓

各種支援機関、経済団体、業界団体等と連携し人材受入可能事業者の開拓を行い岐阜県人材マッチングポータルサイトで効果的に情報発信を行う。

②社会保険労務士による相談対応

事業者間の人材融通を行う上で発生する各種問題に対応するため社会保険労務士による相談対応を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

新型コロナウイルスの影響により、雇用の需給ミスマッチが生じており、県民の生活・雇用対策を実施する本事業は、県負担とすることが妥当である。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|----------|--------|------------|
| 報償費 | 63 | 講演会講師謝金 |
| 旅費 | 87 | |
| 需用費 | 48 | 消耗品費 |
| 役務費 | 60 | |
| 委託料 | 9,622 | 事業者開拓、相談対応 |
| 使用料及び賃借料 | 120 | 会議室使用料 |
| 合計 | 10,000 | |

決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
県内企業の労働力の一時的な移動と送出企業への復帰により、雇用を維持する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 (R1) | R2年度 実績 | R3年度 目標 | R4年度 目標 | 終期目標 (R4年度) | 達成率 |
|------------------------------|---------------|------------|------------|------------|----------------|-----|
| | | | | | | |
| 労働力シェアマッチング支援特設サイトに掲載された求人件数 | | 173件 | 120件 | 120件 | 120件 | |

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

| | |
|-------|---|
| 令和2年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県人材マッチングネットワーク協議会を設立し関係団体等の横断的な協力体制を構築、求人情報の開拓。 ・求職・求人情報DBの改修し、出向等の求人情報を受付。 ・岐阜県人材マッチングポータルサイトでの情報発信。 ・社会保険労務士による相談対応の実施。 |
| 令和3年度 | <p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p> |
| 令和4年度 | <p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p> |

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない | |
| (評価) 3 | 県内企業は従業員を解雇しないで雇用調整助成金で現状を耐えている状況であり、雇用の維持を図るため支援の必要性は高い。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない | |
| (評価) 3 | 令和2年度において、173件の求人情報を発信した。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている | |
| (評価) 2 | 経済団体、労働団体、業界団体、支援機関、金融、行政で構成される「岐阜県人材マッチングネットワーク協議会」を運営し、効率的に実施している。 |

(今後の課題)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 事業を必要とする事業者に情報が行き渡るよう、関係機関等と連携し周知を図る必要がある。 |
|---|

(次年度の方向性)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 企業を取り巻く環境の変化を注視しつつ、ニーズをくみ取りながら、事業の展開を検討していく。 |
|--|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|----------------------------|-------|
| 組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課 | |
| 組み合わせる理由 や期待する効果 など | 【〇〇課】 |

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

| | |
|------------|---------------------------------------|
| 補助事業名 | |
| 補助事業者 (団体) | (理由) |
| 補助事業の概要 | (目的) (内容) |
| 補助率・補助単価等 | 定額・定率・その他 (例: 人件費相当額) (内容) (理由) |
| 補助効果 | |
| 終期の設定 | 終期〇〇年度 (理由) |

(事業目標)

| |
|------------------------|
| ・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか |
|------------------------|

(目標の達成度を示す指標と実績)

| 指標名 | 事業開始前 (R) | R2年度 実績 | R3年度 目標 | R4年度 目標 | 終期目標 (R) | 達成率 |
|-----|--------------|------------|------------|------------|-------------|-----|
| | | | | | | |
| ① | | | | | | |
| ② | | | | | | |

| | | | |
|---------------------|-------|------|------|
| 補助金交付実績 (単位: 千円) | H30年度 | R元年度 | R2年度 |
| | | | |

(これまでの取組内容と成果)

| | |
|-------|---|
| 令和2年度 | <ul style="list-style-type: none">取組内容と成果を記載してください。 |
| | 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ % |
| 令和3年度 | 令和5年度当初予算にて追加 |
| | 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ % |
| 令和4年度 | 令和6年度当初予算にて追加 |
| | 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ % |

(事業の評価)

| | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない | |
| (評価) | |
| <ul style="list-style-type: none">事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満) | |
| (評価) | |
| <ul style="list-style-type: none">事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている | |
| (評価) | |

(今後の課題)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">事業が直面する課題や改善が必要な事項 |
|--|

(次年度の方向性)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか |
|---|